

衆議院安全保障委員会ニュース

平成 27. 3. 24 第 189 回国会第 2 号

3 月 24 日（火）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 国の安全保障に関する件

- ・岸田外務大臣、中谷防衛大臣、左藤防衛副大臣、原田防衛大臣政務官、石川防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

大 串 博 志君（民主）

- ・昨 23 日、翁長沖縄県知事は沖縄防衛局に対し、普天間飛行場代替施設建設に係る海上作業を 1 週間以内に停止するよう指示したが、政府は今後どのように対応するつもりなのか伺いたい。
- ・中谷防衛大臣は、防衛省設置法第 12 条について、「文民である防衛大臣による自衛隊の統制の補佐を定めたものであり、文民統制そのものを定めたものではない」と説明しているが、このような解釈を政府がするようになった時期及び経緯を伺いたい。
- ・政府は、陸上自衛隊が導入予定のオスプレイの佐賀空港配備を計画しているが、佐賀県の理解を得るためには、米海兵隊オスプレイ関連利用を含めた同空港利用の将来像を県に示す必要があるのではないのか、中谷防衛大臣の所見を伺いたい。

木 原 稔君（自民）

- ・政府は、特定防衛調達に係る国庫債務負担行為の年限を 10 か年度以内に延長する長期契約法案を今国会に提出しているが、長期契約導入の利点を中谷防衛大臣に伺いたい。
- ・政府が今月 6 日に国会に提出した防衛省設置法等改正案には防衛装備庁の新設が盛り込まれているが、同庁新設の意義を中谷防衛大臣に伺いたい。
- ・有事における民間船会社による効果的な協力体制を構築するため民間船員の予備自衛官化の推進などの諸課題を解決するため、「国防を担う優秀な人材を確保するため

の検討委員会」における議論を今後更に活発化させる必要があると考えるが、中谷防衛大臣の見解を伺いたい。

佐 藤 茂 樹君（公明）

- ・今月 21 日に日中韓外相会談で三か国首脳会談を最も早期で都合のよい時期に開催すべく努力することで一致したが、歴史認識問題にこだわる中韓両国に今後どのように対応して同首脳会談の早期開催を実現させるのか、岸田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・日中間で協議中の海空連絡メカニズムの早期運用開始に向けた調整作業の現状と運用開始の目途について、中谷防衛大臣に伺いたい。
- ・政府は、防衛駐在官を 40 大使館及び 2 政府代表部に合計 58 名派遣しているが、情報収集能力を強化するため未派遣地域への防衛駐在官の派遣を今後どのような方針の下で増やしていくのか、岸田外務大臣に伺いたい。

小 川 淳 也君（民主）

- ・チュニジアにおける銃撃テロ事件を踏まえ、現在外務省で検討している在外邦人に対する携帯電話のショートメールによる一斉情報発信及び安否確認は、早期に実施すべきと考えるが、岸田外務大臣に所見を伺いたい。
- ・許可外地域の環境等への影響について確認するために翁長沖縄県知事が発出した普天間飛行場代替施設建設に係る海上作業中止指示には一定の理があると考え、中谷防衛大臣の見解を伺いたい。